

例会報告 Rotary



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 遠藤 隆浩
- 幹事 垣内 秀文
- 会報委員長 長瀬 達三

第2615回例会 令和2年6月19日
AG最終補佐訪問・会長幹事退任挨拶

<会長の時間>

本日の会長の時間は、後程の退任挨拶に替えさせていただきます。

<幹事報告>

◎国際ロータリー 日本事務局より

- ・ベネファクター認証状および徽章 遠藤 隆浩 さん へ
- ・マルチプル・ポールハリスフェロー徽章 塚本 直人 さん へ

◎各務原中央ロータリークラブ より

- ・クラブ解散のお知らせ

◎光記念館より

- ・特別展のご案内および招待券・優待券
「日本美術デザインと文様〜大観・松園・青嶺・魯山人」
期日 2月27日(木)~9月7日(月)

<受贈誌>

高山中央RC (会報)



部は、寒河江RCの鈴木一作 PG の講演を拝聴し、2部はグループ内の会員の親睦の場としました。講師の鈴木先生からは、IMの講演の内容や所属されている国際ロータリー第2800地区のリーダー研修書をいただきました。ロータリーメンバーの活用許可を受けていますので参考にされたい方は申し出て下さい。

濃飛グループの大半の事業が年度の前半に計画されていたのが幸いしてコロナの影響が少なく済みしました。各クラブにおかれましても重点事業はおおむね実施できたという報告を受けており、安堵しています。

しかしながらコロナの状況は安心できません。ロータリーの活動も制限されています。このような中、われわれはどうしたらいいのでしょうか。私に言えることは唯一つです。今年度RIのテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」です。人間の往来は不自由でも近隣で、国内で、海外の仲間とも、交流は可能です。ロータリーの目的である、奉仕の理念の奨励・育成に努めましょう。我々はロータリアンであり、我々がロータリーです。

最後になりましたが、次年度の各クラブと地区の益々の発展を願い、皆様方のご健勝をお祈りいたします。今年度一年のお付き合いに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

<出席報告>

	出席者数	会員数	出席率
本日	32名	40名	80.00%

<本日のプログラム> ガバナー補佐最終訪問

岐阜県濃飛グループ

ガバナー補佐

清水 幸平 様

皆さんこんにちは。ガバナー補佐最終訪問にお伺いしました。新型コロナウイルスの影響で、地区事業もすべて中止となり、各クラブの例会も再開の見通しが立たない中、ガバナー補佐訪問も中止とさせて頂きました。しかしながら、緊急事態宣言が解除され6月からは各クラブにおいて例会が再開されましたので、私もガバナー補佐としての最後のご挨拶をさせて頂きたく訪問させて頂きました。

ガバナー補佐として、4回の訪問をいたしました。マロニーRI会長の経歴や2019-20年度RIテーマである「ロータリーは世界をつなぐ」について、またガバナーのテーマ「総天然色」について話させて頂きました。

ガバナー公式訪問例会では、会員の皆様にガバナーから親しくスピーチをしていただくことができました。

ガバナー補佐としての大きな任務であるIMも、グループ内の会員の皆様のご協力のもと、盛会のうちに実施させて頂きました。1



会長幹事退任挨拶

幹事 垣内 秀文

今年度は遠藤会長をはじめ理事役員の皆様、会員の皆様にはご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。そして特に事務局の中澤さんには一から十まで手取り足取りで

ご指導いただき誠にありがとうございました。やってみて初めて分かる幹事の事、そもそもですがロータリーの事もです。会務委員会、事業委員会の全てのことが分かってなければ段取りが出来ない、即ち幹事として何の役にも立たないと実感した一年かとも言えます。もう一回やればもうちょっと上手く出来たかもしれませんが、それは皆さんがお許しにならないので、次期の下屋幹事には優しい中澤さんにたっぷり可愛がって頂きましょう。

期首の挨拶でもお話ししましたが、遠藤会長は「未来につなぐロータリー」とクラブの方針を掲げ、実現に向けての精力的に活動されてきましたが。果たして私はその一助になれたのか？自分なりに精一杯出来ることはやってきたつもりでしたが幹事としてどうだったのでしょうか？後に遠藤会長の退任挨拶で明らかになる事でしょう！

今年度は大きな行事として、八月に「防災と自然に触れる体験学習」が行われました。門前実行委員長はじめ会員の皆様の力を結集して小学生親子と共に貴重な体験をさせて頂き大成功に終わることが出来ました。実行部隊として同行した頂いた皆様におかれましては大変なご苦労だったと思いますが、私も含めて成し遂げた後の達成感は最高でした。



例会報告

又、十月には新年会のカラオケ大会開催の為、宮下先生のもと岐山柳ヶ瀬まで内田さん率いる弾丸視察チームが結成され、遠藤会長、SAA 伊藤さん、親睦副委員長の鴻野さんと共に行ってまいりました、田中晶洋親睦委員長も頑張ってお陰で、たいへん盛り上がり大成功だったと自分では思っております。

ところがコロナですね、前代未聞の三ヶ月間例会取り消しという事態、なんとも言えない無力感だけが漂いました。その間にはリモートで例会が出来ないか?とか、新緑例会はどうするとか、先々週の例会再開時に、「三ヶ月何もしないで楽やったな」毒を吐き励ましてくれた大先輩がおられました、例会は休会でしたが遠藤会長とは毎週1~2回は打ち合わせをしておりまして、少しは苦労してたんです悪しからず田中武さん。

最後によく幹事からの呪縛から解放される時が来ました。堀次期会長、下屋次期幹事が活動計画を立てられ無く大変苦労をされているようでした。その様子を窺うと、どうやら私は次期もそうはノンビリもしてられないような感じですので、微力ですが会の為、自分の為に精一杯頑張っていこうと腹を括りましたので、七月からも、どうぞ皆様宜しくお願い申し上げます。

会長 遠藤 隆浩

2019-2020年度が始まるにあたって私はクラブテーマを「未来につなぐロータリー」とさせていただきます。これは現在、社会が大きく変わろうとしているときに当クラブでも会員の減少、出席率の低下、各イベントの継続の可否等様々な問題が生じている中で今はやりの言葉で表すならば持続可能な組織作りをしなければならぬと思ったからです。西ロータリークラブは現在、分岐点にたっているとも言えるのです。



そういった中で2020年、予期せぬコロナウイルスのために非常事態宣言がでて3月から休会を余儀なくされました。

今年度は初めに2つの大きなイベント、1つの大きな改革、そしてひとつの目標を予定していました。

イベントの一つは8月に能登と富山で行われた財団補助金事業「防災と自然こふれる体験学習」です。門前実行委員長と実行委員の方、そして会員の皆様には本当によくやっていただきました。保護者と生徒さんたちには大変満足していただきその笑顔と最後の握手が忘れられないものとなりました。

もうひとつは長年友好を暖めてきた台北東ロータリークラブの創立25周年記念行事に4月に参加する予定でしたが今回のコロナウイルスのため残念なことに大会が中止になり台北には行けませんでした。

大きな改革とはここ数年CLPにより検討されてきたクラブがより機能的、合理的に運用されるための全員参加型を目指す組織変更の第一歩が採択され、次年度より実行されることになったことです。

そして一つの目標とは会員を5人増やすことでしたがこれは逆にコロナウイルスのためもある減る方向になりました。

通常のイベントは楽しいものでした。鴻野旅館での浴衣例会、柳ヶ瀬の宮下先生をお招きしての新年家族例会での大カラオケ大会、そして素晴らしい辻ガバナーによる津での地区大会。ロータリーの魅力を再確認させていただきました。

会長をやらせていただいて気づいたことが多くあります。堀内幹事には本当に世話になりました。自分の器の小ささをよくカバーしていただきました。感謝しています。

事務局の中澤さんにもよくやっていただきました。理事、役員、会員のみなさま1年間ほんとうにありがとうございました。おかげさまで無事終えることができました。時には生意気なことも言いましたがロータリーの友情でお許しください。

堀さん、下屋さん、大変な出発になりましたが頑張ってください。よろしく願います。



現・次期 会長幹事へ慰労と激励の花束贈呈

<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 清水 幸平 様

一年間お世話になりました。心より感謝申し上げます。

●遠藤 隆浩さん、堀内 秀文さん

皆様一年間ありがとうございました。皆様のご理解ご協力を賜り何とか曲がりなりに無事本日を迎えることが出来ました。重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。また清水AG様、お忙しい所お越しいただき誠にありがとうございます。ご来訪を大歓迎いたします。

●遠藤 隆浩さん、堀内 秀文さん

退任のあいさつは後ほどさせていただきます。会長職の機会をいただき一年間本当にありがとうございました。堀次期会長、下屋次期幹事、7月から宜しくお願い致します。

●堀内 秀文さん

本日が最終例会となります。3か月の例会取り消しがあったとはいえ、あっという間に、といった感じです。思い起こせば色々な事がありました。退任のあいさつがあるそうなので、そこでお願います。寂しい様な嬉しい様な、挨拶途中に泣かないように気を付けます。

●狭土 貞吉さん

遠藤会長、堀内幹事、役員の皆様も、不完全燃焼かもしれませんが一年間ご苦労様でした。また清水濃飛グループガバナー補佐様、コロナと闘いながらこれまたご苦労様でした。

●阪下 六代さん

新型コロナウイルスに振り回された今年度後期でしたが、清水ガバナー補佐、会長幹事はじめ役員の皆様大変お疲れ様でした。

●伊藤 松寿さん、岡田 賛三さん、平 義孝さん、斎藤 章さん、内田 幸洋さん、古橋 直彦さん、米澤 久二さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、堀 和信さん、下屋 勝北古さん、長瀬 達三さん、塚本 直人さん、井上 正さん、田中 晶洋さん、黒木 正人さん、杉山 和宏さん、松田 康弘さん

清水ガバナー補佐、本日より宜しくお願いします。遠藤会長、堀内幹事、一年間お疲れ様でした。新型コロナウイルスの影響で気苦労が絶えない後半だったと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

●鴻野 幸泰さん

本日の持ち帰りのお弁当を作らせていただきました。今年度はありがとうございました。遠藤会長、堀内幹事、本当にお疲れ様でした。

●田中 晶洋さん

先日、東京の大学に進学して東京で就職していた長女が、東京の生活を卒業して飛騨に戻って来ました。東京からインターネットで就職先を探し、WEB面接後、少しの間隔離生活を経て飛騨市の企業に就職出来ました。我が家も夫婦+犬1匹+猫2匹の生活に娘が加わり少し賑やかになりました。

●小森 丈一さん

29年間の友情に感謝申し上げ、皆様のご多幸をお祈りしています。